

平成21年度 第3回 カーボン・オフセット認証委員会

日 時：平成21年8月6日（木）14：00～17：00

場 所：社団法人海外環境協力センター会議室

出席者：佐藤座長、池里委員、田中委員、塚本委員、永田委員、山本委員、家本委員

欠席者：奥副座長、宍戸委員、日比委員

一議題一

1. はじめに

- (1) 委員の変更の報告と委員からの挨拶
- (2) 本日の議事の進め方について

2. カーボン・オフセット認証申請に関する審議

- (1) 株式会社トノハタ申請案件3件
- (2) ブルーテック株式会社申請案件1件

3. 前回までのカーボン・オフセット認証委員会における課題に対する対応

- (1) モニタリングの頻度や方法について
- (2) 外国における CER 無効化の確認について
- (3) あんしんプロバイダー制度参加者が発行する証明書の取扱について

4. その他

委員による審議結果

・カーボン・オフセット認証制度に対する申請案件のうち、以下の3件を認証。

申請者名	案件名	認証区分	案件の概要
株式会社トノハタ	株式会社トノハタの梅干し商品カーボン・オフセット企画 ＜①スーパー向け商材 紀州産南高梅＞	I - 1 (商品・サービス)	株式会社トノハタの梅干し商品に関して（日本・紀州産）、梅の栽培・一時加工・二次加工・流通段階（卸先）への物流までを「トノハタの責任分」と考え、その段階の直接並びに間接CO2排出量計算に基づき、147tを京都クレジットを使ってカーボン・オフセットしている。オフセットの費用は（株）トノハタが負担し、当該商品にその旨を表示する。栽培・一次加工・二次加工・卸先までの物流、にわたるCO2排出量計算やカーボン・オフセットの手続きは、株式会社 PEAR カーボンオフセット・イニシアティブに委託する。京都クレジットを用いた事前オフセットを行い、想定範囲を超えた場合には、追加分製造時にその分のオフセットを行う。
株式会社トノハタ	株式会社トノハタの梅干し商品カーボン・オフセット企画 ＜②ギフト向け商材	I - 1 (商品・サービス)	株式会社トノハタの梅干し商品に関して（日本・紀州産）、梅の栽培・一時加工・二次加工・流通段階（卸先）への物流までを「トノハタの責任分」と考え、その段階の直接並びに間

	秀逸 南高梅シリーズ>		接CO2排出量計算に基づき、36t を京都クレジットを使ってカーボン・オフセットしている。オフセット費用は(株)トノハタが負担し、当該商品にその旨を表示する。 栽培・一次加工・二次加工・卸先までの物流、にわたるCO2排出量計算やカーボン・オフセットの手続きは、株式会社PEARカーボンオフセット・イニシアティブに委託する。京都クレジットを用いた事前オフセットを行い、想定範囲を超えた場合には、追加分製造時にその分のオフセットを行う。
株式会社トノハタ	株式会社トノハタの梅干し商品カーボン・オフセット企画<③ギフト向け商材岩惣のなちゅら>	I - 1 (商品・サービス)	株式会社トノハタの梅干し商品に関して(日本・紀州産)、梅の栽培・一時加工・二次加工・流通段階(卸先)への物流までを「トノハタの責任分」と考え、その段階の直接並びに間接CO2排出量計算に基づき、7t を京都クレジットを使ってカーボン・オフセットしている。オフセット費用は(株)トノハタが負担し、当該商品にその旨を表示する。 栽培・一次加工・二次加工・卸先までの物流、にわたるCO2排出量計算やカーボン・オフセットの手続きは、株式会社PEARカーボンオフセット・イニシアティブに委託する。京都クレジットを用いた事前オフセットを行い、想定範囲を超えた場合には、追加分製造時にその分のオフセットを行う。

・カーボン・オフセット認証制度に対する申請案件のうち、以下の1件を条件付き認証。

申請者名 (プロバイダー名※1)	案件名	認証区分	案件の概要
ブルーテック株式会社 (株式会社リサイクルワン)	地盤改良材アトムシックス e のカーボン・オフセット	I - 1 (商品・サービス)	地盤改良材アトムシックスは、高炉セメントを利用することによって、温室効果ガス負担を低減した商品である。本商品に対し、原料および主要な製造工程にかかる負担を算定対象として温室効果ガス負担の算定を実施し、商品1トンあたりの製造にかかわるCO2排出量368Kg-CO2を全量京都クレジットでカーボン・オフセットしている。

※1 プロバイダー名は、申請代行業者またはオフセット・プロバイダーとして案件形成に寄与しているあんしんプロバイダー制度参加者

その他

・事務局より次回日程等について説明が行われた。

以 上